

近世ヨーロッパ世界の展開に関連した次の図版A～Eとその解説文を読んで、あとの問いに答えなさい。



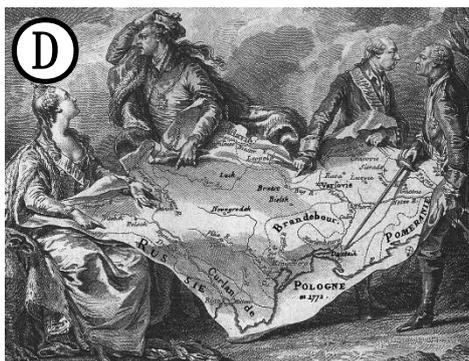
図版Aは、スペイン王（ 1 ）によって編制された無敵艦隊(アルマダ)とイギリス海軍との戦いを描いたものである。当時、スペインの商船や植民地がイギリスの（ 2 ）によって大きな被害を受けていたことから、両国の関係は悪化していた。プロテスタント信仰の拡大を目論むイギリスが①オランダ独立戦争へ介入すると、スペインはこれを好機と捉えて開戦したが、惨敗した。この時、イギリス側の副提督を務めたのは、世界周航も成し遂げた船乗りの（ 3 ）である。



図版Bの右側に描かれている人物は、名誉革命後に即位したイギリス王の（ 4 ）と、その妻で同じく王となった（ 5 ）である。この二人は、前王のフランス亡命後、議会在が提出した（ 6 ）を承認する形で即位し、共同統治を行った。その後、(6)を成文化し、改めて制定・公布されたものが②権利の章典である。



図版Cに示されている場所は（ 7 ）様式の代表建築であるヴェルサイユ宮殿の中の「鏡の間」である。当時、極めて高価であった鏡は、③この建物の建築を命じたフランス国王の権力の強大さを表している。この人物の治政下に財務総監となったコルベールは積極的な（ 8 ）を推し進め、王権を強化した。その一環として、東インド会社が再建され、インドのポンディシェリや（ 9 ）に貿易拠点が置かれた。



図版Dは④ロシア・プロイセン・オーストリアによって行われた「第1回ポーランド分割」を風刺したものである。列強三国は（ 10 ）朝の断絶後、弱体化したポーランドに目をつけ、領土を侵犯した。続く第2回分割ではオーストリアが（ 11 ）への対応から不参加であったが、残る二国が領土を広げた。第3回分割で三国が残る領土を分割し、ポーランド王国は消滅した。この出来事の際、独立運動を指導した人物には、アメリカ独立戦争にも参加した（ 12 ）がいる。



図版Eはロシア皇帝（ 13 ）によって制定された「ひげ税」を風刺したものである。この人物は西欧視察を行った後、その技術・学問などを導入してロシアの近代化と強国化に努めた。外政面では、⑤清朝とネルチンスク条約を結び、両国の国境を画定した他、（ 14 ）でスウェーデンと戦い、これを破った。その結果、バルト海の覇権を握ったロシアは、モスクワから、ネヴァ川河口の沼地を埋め立てて建設された（ 15 ）へと遷都している。

問1 文中の空欄(1)～(10)に入る適切な語句を次の選択肢の中から選びなさい。

- ア アルマダ                      イ ウィリアム3世      ウ ゴシック                      エ 権利の請願  
 オ 権利の宣言                      カ コシユーシコ(コシチューシコ)                      キ 私拿捕船(私掠船)  
 ク シャンデルナゴル      ケ 重商主義政策                      コ 世界政策                      サ ドレーク  
 シ バロック                      ス フランス革命                      セ ピョートル1世                      ソ フェリペ2世  
 タ ペテルブルク                      チ 北方戦争                      ツ マドラス                      テ メアリ2世  
 ト ヤゲウォ

問2 文中の下線部①について述べた文章として正しいものを選びなさい。

- ア オラニエ公ウィレムが指導者として、独立運動を展開した。  
 イ カトリック教徒の多い北部7州は途中で戦争を離脱した。  
 ウ 戦争終結後、ネーデルラント連邦共和国が樹立した。  
 エ この出来事の後、アントウェルペンが貿易・金融・文化の中心地として繁栄した。

問3 文中の下線部②について、この法に記された内容として誤っているものを選びなさい。

- ア 議会が同意しない課税や法律の禁止                      イ 恣意的な逮捕や裁判の禁止  
 ウ 議員選挙の自由                      エ すべてのキリスト教徒の信仰の自由

問4 文中の下線部③について、この人物が言ったとされる言葉として正しいものを選びなさい。

- ア 「君主は国家第一の僕」                      イ 「朕は国家なり」  
 ウ 「教皇は太陽、皇帝は月」                      エ 「王は君臨すれども統治せず」

問5 文中の下線部④について、この時代の3国の君主の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- ア イヴァン4世 / フリードリヒ2世 / マリア=テレジア  
 イ エカチェリーナ2世 / フリードリヒ=ヴィルヘルム1世 / マリア=テレジア  
 ウ イヴァン4世 / フリードリヒ=ヴィルヘルム1世 / ヨーゼフ2世  
 エ エカチェリーナ2世 / フリードリヒ2世 / ヨーゼフ2世

問6 文中の下線部⑤について、この時代の清朝の皇帝として正しいものを選びなさい。

- ア 乾隆帝                      イ 康熙帝                      ウ 順治帝                      エ 雍正帝

【模範解答】 配点 : 問1は各1点 / 問2～6は各2点。 合計25点。

問1														
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
ソ	キ	サ	イ	テ	オ	シ	ケ	ク	ト	ス	カ	セ	チ	タ
問2			問3			問4			問5			問6		
ア			エ			イ			エ			イ		